

医療機関情報システムの概要

1 概要

都内の医療機関情報を集積した情報提供用のインターネット・データベースシステムである。その構成は、医療機関案内により医療機関選択を支援する「都民向け情報」と専門的な医療機能情報の提供により医療機能連携を促進する「医療機関向け情報」に大別される。

新システムは、平成 15 年 4 月にサービスを開始する予定である。

2 主な特徴

(1) 多様なメディアからのアクセスの確保

新システムは、都民向けに、以下のような多様なメディアからのアクセスを可能として、医療機関案内等の情報を 365 日 24 時間提供する。

- ①インターネット（パソコン）による医療機関案内及び検索
- ②携帯電話による医療機関案内及び検索
- ③音声自動応答装置による医療機関案内

※東京都保健医療情報センターへ電話による問い合わせがあった場合の医療機関案内は、原則、受診希望の診療科目などを音声認識装置によって聞き取り、郵便番号などから希望する地域の医療機関を検索し、コンピュータにより自動応答案内を行う。

(2) 豊富な情報量と情報の階層化

- ①新システムは、医療機関の地図情報や得意診療領域など都民が医療機関を選択するのに必要な情報や、診療機能、診断機器など医療機能の連携に必要な情報を大幅に充実する。
- ②なお、都民の医療機関の選択を支援するため、誰もがアクセスできる都民向けの情報層と、医療機能連携を支援するため、医療機関のみがアクセスできる専門的な情報層とに階層化して情報提供を行う。

(3) 情報の鮮度及び正確性の向上

新システムは、医療機関等が自己の情報を直接インターネットにより更新することが可能となるため、常に最新の正確な情報を保有し、都民等に提供することが可能となる。

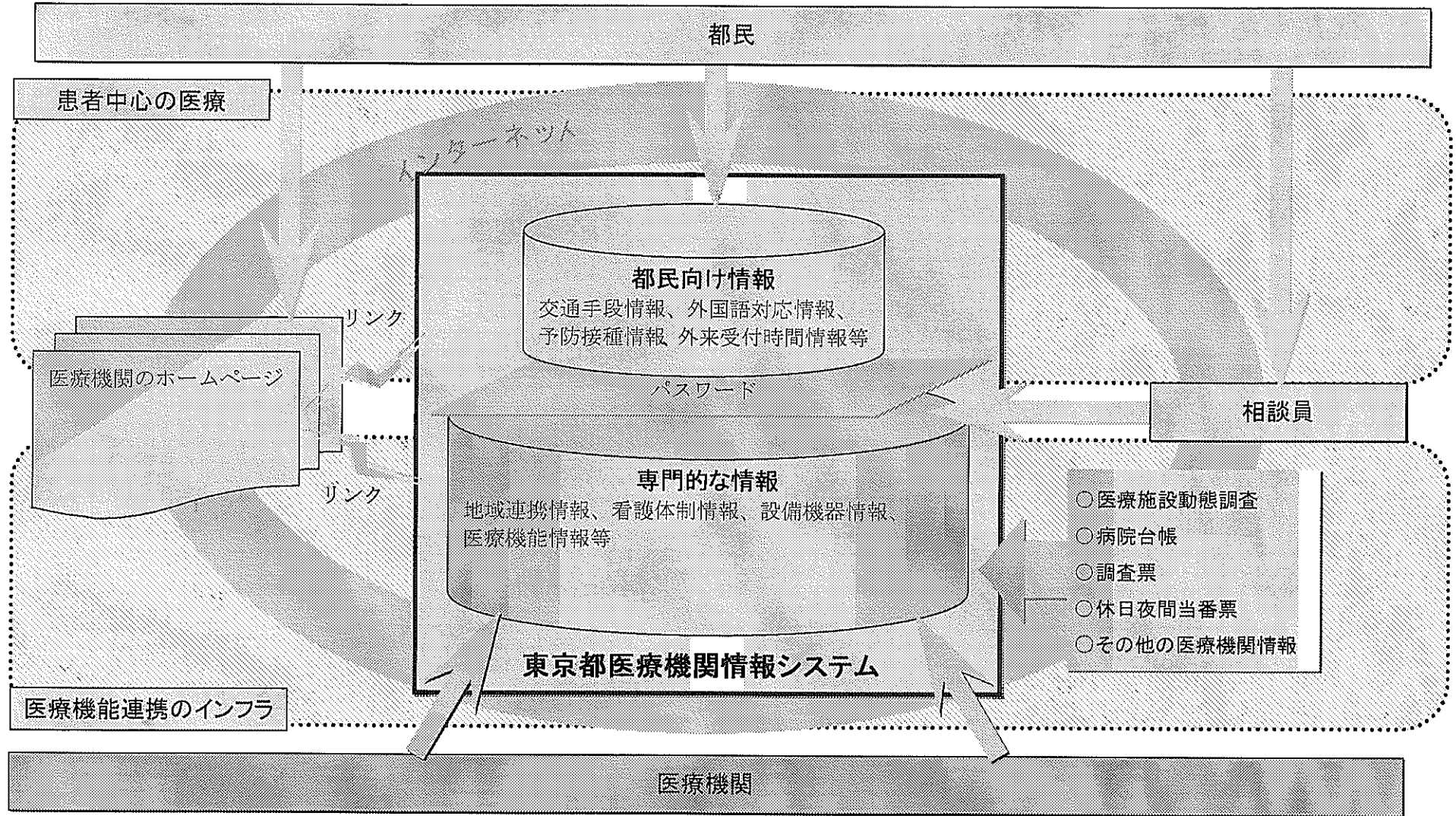
(4) インターネットのリンク機能を活用した情報提供

新システムは、インターネット画面で、各医療機関のホームページとのリンクを貼ることが可能となり、都民は、新システムで都が提供する情報と個々の医療機関が提供する情報とを合わせて参照することができるようになる。

(5) 大幅な経費削減

システム構成については、汎用機を使用したものからダウンサイジングするため、コンピュータ機器に係る経費（機器リース経費、電力等）が大幅に削減される。

システム概念図



医療機関情報案内 情報処理 (アクセス別)

